

1 幼稚園教育の充実

①施策の展開	幼稚園教育の充実	課名	学務課
②取組概要	幼稚園教育要領の趣旨に基づき、義務教育前の基礎を培う教育として、幼児一人ひとりの発達や特性に応じた教育の充実を図るとともに、家庭・地域の子育て支援や小・中学校及び保育所等と連携した特色ある幼稚園づくりを推進する。		
③構成取組	<ul style="list-style-type: none"> (1) 特色ある幼稚園づくり事業 (2) 子育てステップ活用事業 (3) 地域人材活用事業 (4) ふれあい図書ルーム⁽¹⁾事業 (5) 幼稚園規模の適正化事務 		

④取組計画	<ul style="list-style-type: none"> (1) 様々な人たちとの交流を通して子どもの心と体を動かし、心身ともにたくましい子どもを育てられる特色ある幼稚園づくりを推進する。 (2) 幼児一人ひとりの特性に応じ、「子育てステップ」シートを活用し、保護者と子育てについて課題や成長を共有する。 (3) 幼稚園外の専門的な技術や知識を持った人材を活用し、幼稚園・家庭・地域社会の連携を強化する。 (4) 絵本の活動を通し、子どもの成長や親育ちを支援し、保護者や地域に開かれた幼稚園づくりに努める。 (5) 「公立幼稚園の運営と今後のあり方の実施計画」に基づき、公立幼稚園の効率的な運営を図る。 		
-------	--	--	--

⑤取組実績	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成 23 年度より 3 年間、神田幼稚園を指定し、「育てようじょうぶな体と強い心」を目標に運動あそびと伝承あそびに取り組んでいる。幼児期は運動機能が急速に発達し、多様な動きを身につけやすい時期であるが、近年子どもの体力や持 		
-------	--	--	--

	<p>久力が低下傾向にあることが指摘されている。本事業においては「レッツ・チャレンジ」として、立つ・座る・寝転ぶ・起きる・渡る・転がるなど基本的な動きを中心に集団遊びを行った。伝承あそびでは、あやとり・こま・けん玉・お手玉など週1回チャレンジタイムを設けて実施した。</p> <p>(2) 「子育てステップ」を活用して「心豊かでたくましい子」の育成をめざした。社会生活を送る上で基本的に必要な項目（早寝早起き、好き嫌いをしないなど）や保護者の子育てに対する思いを知るために「どんな子どもに育てたいですか？」などの項目から、保護者と教員が子どもの発達の方角性を共有した。</p> <p>(3) 地域人材を活用して、英語活動・運動あそび・絵本の読み聞かせ・食育などを実施した。また、保育所・幼稚園交流の場として人形劇を楽しんだり一緒に遊んだりするなど異年齢交流の場とした。参加人数（園児・保護者・未就園児）は、3,586名であった。</p> <p>(4) 未就園児への開放、絵本の貸し出しなど、6園の延べ利用者数（園児・保護者・地域の方）は年間4,614名であった。</p> <p>(5) 平成25年度末池田幼稚園を廃園とし、隣接するすみれ保育所と一体化し、平成26年度より認定こども園を開設するためその準備を行った。</p>
--	---

<p>⑥評価</p>	<p>(1) 「体のバランスをとる動き」「体を移動する動き」「用具などを操作する動き」などを取り入れて、タイミングよく動く力、力の加減をコントロールする力、とっさの時に身を守る（危機回避）能力を育て、子どもたちの体力や運動能力の向上を図った。また、伝承あそびでは、集中力・持続力など精神面での向上も図ることができた。</p> <p>(2) 「子育てステップ」を活用して、幼稚園と保護者が連携し、</p>
------------	---

子どもたちの姿を明確にし、幼児一人ひとりの発達・個性を生かしながら発達の方向性を共有することで、子育てを効果的に進めることができた。

(3) 人形劇、コンサートに参加した地域の未就園児の保護者から子どもが楽しく参加でき、親同志のつながりもできたという声が聞かれ、子育て支援の場となっている。また、運動あそびで園児と一緒に活動した保護者からは、「園児とのふれあいの時間が十分取れた。」と、喜びの声が聞かれたり、保護者に対する弁当づくりの啓発活動では、改めて食育の大切さを学ぶことができたという意見を得るなど、保護者から信頼される幼稚園づくりにつながった。

(4) ふれあい文庫を利用した保護者の絵本サークルができたり、近所の友人、知人を誘い合わせ利用するなど保護者の利用が定着化してきている。

(5) 認定こども園の開設に向け、こども室と連携を図り、保護者説明会等を開催する中で、保護者・地域の方々の理解をえながら、開設に向けて環境整備等を進めることができた。

また、教育委員会として、池田幼稚園廃園までの間、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりに努めていく。